

自転車競技

専門委員長 佐々木 晃 雄



今年度については、登録者の減少により小松島西高校が4名、徳島商業が2名、徳島科学技術が7名というように13名と登録者が少ない中、各大会においてもモチベーションを落とすことなく選手達は頑張ってくれました。

県高校総体では、1kmタイムトライアルにおいて1年生ながら小松島西高校の朝倉崇瑛選手が1分14秒台を記録し第1位となりました。また、3kmインディヴィデュアルパシュートにおいても小松島西高校の朝倉崇瑛選手が4分を切る3分56秒を記録し1年生の段階では、1kmタイムトライアルともに過去に例を見ない好タイムを出すなど、今後の成長が期待されます。この他にも小松島西高校の小川優哉選手や徳島商業高校の佐々木颯選手、女子で唯一の小松島西の寺本愛生選手、科学技術においては1年生が揃っており、他の選手の活躍も今後期待し

たいと思います。

昨年度末に別府競輪場において開催されました令和3年度全国高等学校選抜自転車競技大会は、本県から2名の選手が出場しました。スプリントには、徳島商業の石上巧起選手、ケイリンには、小松島西の白井省吾選手が出場しました。

白井選手は、並み居る強豪選手が出揃う中、入賞まであと一步の10位と大健闘しました。

インターハイの予選を兼ねて開催される四国選手権は、今年、6月18日・19日に愛媛県の松山競輪場で実施されました。結果は、小松島西高校の白井省吾選手が全国大会入賞の常連校が多い中、ケイリンにおいてインターハイへの出場権を勝ち取りました。

最後になりますが、本県においては、高校生の競技者が少ない中、各校の選手達は、それぞれの目標に向かって努力し今年も熱い戦いを見せてくれました。大会を支える徳島県自転車競技連盟の役員の方々や各校の顧問の先生方には大会運営面で今年も大変お世話になりました。ありがとうございました。

◎全国選抜大会 令4.3.24~26

於 別府競輪場(大分県)

<ケイリン>

10位 白井省伍(松西) 3年

<スプリント>

予選敗退 石上巧起(徳商) 3年

◎四国選手権(インターハイ予選) 令4.6.18・19

於 松山競輪場(愛媛県)

<ケイリン>

5位 白井省伍(松西) 3年

◎全国高校総体 令4.8.4~7

於 高松競輪場(香川県)

<ケイリン>

予選敗退 白井省伍(松西) 3年

◎県高校総体 令4.6.5 於 小松島競輪場

<1kmタイムトライアル>

1位 朝倉崇瑛(松西) 1年 1'14"012

2位 石上巧起(徳商) 3年 1'16"584

3位 佐々木颯(徳商) 1年 1'22"116

4位 大瀧和(科技) 2年 1'23"688

5位 棚上功基(科技) 3年 1'24"440

6位 小川優哉(松西) 1年 1'26"317

<スプリント>

1位 白井省伍(松西) 3年 11"609

<3kmインディヴィデュアル・パシュート>

1位 朝倉崇瑛(松西) 1年 3'56"428

2位 佐々木颯(徳商) 1年 4'06"974

3位 小川優哉(松西) 1年 4'32"666

4位 棚上功基(科技) 3年 4'40"578

<ケイリン>

1位 白井省伍(松西) 3年

◎県高校新人戦 令4.11.27 於 小松島競輪場

<1kmタイムトライアル>

1位 朝倉崇瑛(松西) 1年 1'14"203

2位 小川優哉(松西) 1年 1'17"894

3位 大瀧和(科技) 2年 1'26"684

4位 三原海翔(科技) 1年 1'31"314

5位 笹川泰誠(科技) 2年 1'31"561

6位 峠勇人(科技) 1年 1'32"652

<スプリント>

1位 朝倉崇瑛(松西) 1年 12"50

1位 大瀧和(科技) 2年 14"26

<ケイリン>

1位 小川優哉 (松西) 1年

<ポイントレース>

1位 佐々木 颯 (徳商) 1年 23点

<3kmインディヴィデュアル・パシュート>

1位 佐々木 颯 (徳商) 1年 4' 14" 697

<女子500mタイムトライアル>

1位 寺本愛生 (松西) 1年 47" 336

<総合成績>

1位 小松島西 26点

2位 徳島科技 15点

3位 徳島商 14点